

□ 梅田川等外来植物対策会議構成員

[行政]

環境省 中部地方環境事務所

愛知県 環境部、建設部

豊橋市 環境部、建設部

田原市 市民環境部

[アドバイザー] (学識者)

愛知教育大学名誉教授 芹沢俊介 氏

愛知県環境審議会専門調査員 瀧崎吉伸 氏

□ ヒガタアシ（スパルティナ・アルテルニフロラ）とは

汽水域で生育するイネ科の多年生草本。高さは最大2 m程度になる。繁殖力が非常に強く、種子による繁殖のほか、地下茎の増殖により毎年1 m以上分布拡大する。他国では、干潟を陸地化するため導入されている。

本県では、平成23年4月に豊橋市で、その後、半田市及び田原市でも生育が確認された。これらについては、ただちに地元ボランティア及び行政により刈り取りなどの駆除を実施し、現在のところ豊橋市内のみの生育となっている。

なお、近縁種のスパルティナ・アングリカは、外来生物法[※]の特定外来生物に指定されている。

※正式名称は「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」
(平成16年法律第78号)



職員による駆除作業の様子
(H24年5月)